

【 埼玉医科大学基礎研究医プログラム 】 定員 : 1 名

年次	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
1年次	導入研修 (4W)	内科必修研修(24W)						救急必修研修(12W)			外科 (4W)	小児科 (4W)	産婦人科 (4W)
2年次	精神科 (4W)	地域研修 (4W)	自由選択研修(臨床研修)(24W)					選択研修(基礎医学研修)(20W)					

(プログラム一例)

<プログラム責任者>

責任者 : 三村 俊英

<特色>

- ・主に医学部の研究枠学生など基礎研究医を目指すことを考えている者を対象とし、基礎系大学院へ入学し、それと同時に本プログラムを並行して研修することにより、臨床研修を行いながら、途切れることなく継続して、基礎医学に従事する医師を目指すことの出来るプログラム。
- ・臨床研修のプログラムである為、1 年目には臨床研修を行いながら夜間の大学院講義に出席する程度に留め、2 年目で基礎医学研究を開始する前に、臨床研修の到達目標の到達度評価を 2 年目中間に行い、臨床研修修了が確認出来た後に、基礎医学の研究に最大 20 週間費やすことが出来る。
- ・尚、研修開始時には大学院の入学試験に合格しておく必要がある。
- ・指導体制として、指導医による研修医毎に臨床研修の目標達成状況を把握、指導を行い、また健康状態に留意し研修環境を調整する。上級医は、研修期間中、チームの一員として指導医と共に更に身近な指導を行う。基礎系の研究指導医(基礎系大学院指導教員)においては、学会発表の機会を作り、論文指導を行い、将来研究医を志す者に対して研究医の将来像も描かせながら、研究医としての進路を見定める研修指導を行う。

<主な目標>

基礎医学研究医、研究者

○本プログラムにおける研修診療科決定の注意事項

<研修方法の基本条件>

- ・初期臨床研修 2 年間における研修を、導入研修、内科必修研修、救急必修研修、外科必修研修、小児科必修研修、産婦人科必修研修、精神科必修研修、地域医療研修、自由選択研修(臨床研修)、選択研修(基礎医学研修)に大別する。
- ・導入研修以外の 1 年目の研修における診療科は、埼玉医科大学病院および、協力型病院である埼玉

医科大学総合医療センター、埼玉医科大学国際医療センターの全ての診療科から選ぶことができる。2年目においては、自由選択研修(臨床研修)期間の“24週間”は、埼玉医科大学病院ならびに協力型病院である総合医療センター、国際医療センターの診療科および研修協力病院から選ぶことが出来、選択研修(基礎医学研修)の“20週間”は、埼玉医科大学病院の基礎医学系から選ぶことが出来る。なお、基幹型病院の性質上、2年間の研修期間のうち1年以上は、埼玉医科大学病院において研修を行う。

- ・一部の診療科および施設に希望が集中した場合、研修の質を高めるために時期の変更を含めた人数調整を行う。
- ・研修到達目標を達成出来ないような選択をした場合、研修管理委員会の指導が入ることがある。
- ・大学院の講義に関しては3キャンパスで履修できる夜間開講のTV中継やeラーニングを利用すること。

### 【1年目】

- ・1年目研修開始の4週は導入研修として電子カルテの操作および基本的な手技、診察方法などを身につける。なお、原則的に埼玉医科大学病院の診療科で行い、診療科は当院にて決定する。
- ・必修研修として内科“24週間”、救急部門“12週間”、外科、産婦人科、小児科、精神科を各々“4週間”研修する。
- ・救急部門の4週間を麻酔科に置き換えることができる。
- ・一般外来は内科、小児科、消化器・一般外科で並行研修にて行い、不足分は2年目の地域研修時に並行研修にて行う。

### 【2年目】

- ・2年目は、産婦人科、小児科、外科、精神科のうち1年次研修しなかった診療科を各々“4週間”研修する。地域医療研修として、離島を含む当院指定の地域医療機関で“4週間”研修を行う。それ以外の“44週間”は、自由選択研修(臨床研修)(24週間)、選択研修(基礎医学研修)(20週間)となるが、最終月の3月は原則、埼玉医科大学病院で研修する。
- ・地域医療研修では、施設によって日当直を行う場合がある。なお、手当については施設独自の処遇となる。
- ・自由選択研修(臨床研修)において、当院の全診療科より週単位で主に外来にて、(期間については診療科と要相談)プライマリ診療を経験するプライマリ・ケア研修を行なうことができる。
- ・選択研修(基礎医学研修)においては、学会発表の機会が与えられ、論文指導を受けことができる。研究医の将来像を描きながら、研究医としての進路を見定める研修指導を受けることができる。
- ・調整月は原則2年目の12月～翌年2月のうちの4週間で到達目標を達成するために充てる。

### <研修可能施設及び診療科>

※総合医療センターおよび国際医療センターの受入れ可否は同センターの受入条件(状況)による。

#### ○導入研修

埼玉医科大学病院の診療科にて研修

#### ○内科必修研修

埼玉医科大学病院(血液内科、呼吸器内科、リウマチ膠原病科、消化器内科・肝臓内科、内分泌内科・糖尿病内科、脳神経内科・脳卒中内科、腎臓内科、総合診療内科)

総合医療センター(消化器・肝臓内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ・膠原病内科、血液内科、心臓内科、呼吸器内科、腎・高血圧内科、神経内科、総合診療内科/感染症科・感染制御科)

国際医療センター(造血器腫瘍科、心臓内科、呼吸器内科、消化器内科(消化器内視鏡科、消化器腫瘍科)、脳卒中内科)

#### ○救急必修研修

埼玉医科大学病院(救急科)

総合医療センター(救急科 ER・高度救命救急センター)

国際医療センター(救命救急センター)

※麻酔科研修に置き換えた場合、4週(上限)

埼玉医科大学病院(麻酔科)

国際医療センター(麻酔科)

#### ○必修研修

外科：

埼玉医科大学病院(消化器・一般外科、整形外科・脊椎外科、小児外科、泌尿器科)

総合医療センター(消化管外科・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科、肝胆膵外科・小児外科、血管外科、プレストケア科)

国際医療センター(消化器外科、乳腺腫瘍科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児心臓外科、泌尿器腫瘍科、脳卒中外科、脳脊髄腫瘍科)

小児科：

埼玉医科大学病院(小児科)

総合医療センター(小児科)

産婦人科：

埼玉医科大学病院(産科・婦人科)

総合医療センター(産婦人科)

精神科：

埼玉医科大学病院(神経精神科・心療内科)

#### ○地域医療研修：

次の施設より選択し、週単位にて4週に分け最大4施設、最小1施設を選択し研修する。但し、へき地離島等は4週間の研修とする。

病院：

帯津三敬病院、埼玉よりい病院、坂戸中央病院、シャローム病院、たむら記念病院、秩父市立病院、秩父病院、町立小鹿野中央病院、原田病院、東松山市立市民病院、東埼玉総合病院

診療所：

荒船医院、岡村記念クリニック、越生メディカルクリニック、鶴ヶ島在宅医療診療所、ハーモニークリニック、

ゆずの木台クリニック、在宅療養支援診療所 HAPPINESS 館クリニック

へき地離島等：

平戸市立生月病院、小値賀町国保診療所、青洲会病院、長崎県富江病院、長崎県奈留医療センター、平戸市民病院、大川原脳神経外科病院、宮古島徳洲会病院、沖縄県立八重山病院

○自由選択研修(臨床研修)：以下の施設より選択

埼玉医科大学病院群における全診療科(※)：

埼玉医科大学病院

総合医療センター

国際医療センター

(※)

埼玉医科大学病院：

血液内科、感染症科・感染制御科、リウマチ膠原病科、呼吸器内科、腎臓内科、消化器内科・肝臓内科、内分泌内科・糖尿病内科、脳神経内科・脳卒中内科、総合診療内科、小児科(小児科、新生児科)、リハビリテーション科、救急科、消化器・一般外科、乳腺腫瘍科、小児外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、神経耳科、整形外科・脊椎外科、産科・婦人科、皮膚科、眼科、形成外科・美容外科、泌尿器科、麻酔科、放射線科、神経精神科・心療内科、中央病理診断部、臨床検査医学、輸血・細胞移植部、緩和医療科

埼玉医科大学総合医療センター：

消化器・肝臓内科、内分泌・糖尿病内科、血液内科、リウマチ・膠原病内科、心臓内科、呼吸器内科、腎・高血圧内科(血液浄化センター)、神経内科、メンタルクリニック(神経精神科)、小児科・新生児科、消化管外科・一般外科、肝胆膵外科・小児外科、呼吸器外科、心臓血管外科、血管外科、プレストケア科、脳神経外科、整形外科、形成外科・美容外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科・産科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科(画像診断科・核医学科、放射線腫瘍科)、麻酔科(麻酔科、産科麻酔科)、高度救命救急センター、救急科(ER)、病理部、輸血部、総合診療内科/感染症科・感染制御科

埼玉医科大学国際医療センター：

脳脊髄腫瘍科、心臓内科、小児腫瘍科、心臓血管外科、造血管腫瘍科、婦人科腫瘍科、小児心臓外科、泌尿器腫瘍科、小児心臓科、乳腺腫瘍科、心臓リハビリテーション科、救命救急科、皮膚腫瘍科、骨軟部組織腫瘍科、頭頸部腫瘍科、脳卒中内科、精神腫瘍科、放射線腫瘍科、脳卒中外科、病理診断科、脳血管内治療科、消化器内科(消化器内視鏡科、消化器腫瘍科)、画像診断科、消化器外科(上部消化管外科、下部消化管外科、肝胆膵外科)、核医学科、運動・呼吸器リハビリテーション科、呼吸器内科、麻酔科、呼吸器外科、臨床検査医学、形成外科、支持医療科、集中治療科

協力型臨床研修病院：

埼玉県立小児医療センター：総合診療科、新生児科、代謝・内分泌科、消化器・肝臓科、腎臓科、感染免疫・アレルギー科、血液・腫瘍科、遺伝科、精神科、神経科、循環器科より選択(4週間から)

埼玉県立精神医療センター：精神科

さいたま赤十字病院：救急部・集中治療部又は麻酔科(12週間)

小川赤十字病院：内科(循環器科、糖尿病・内分泌、血液内科、呼吸器内科)、消化器科、外科より選択(8週から12週間)

埼玉県立がんセンター：8コース(血液病、乳癌、肺癌、消化器癌、内視鏡、肝癌、放射線腫瘍学、緩和ケア)より3コース選択(1コース4週間の計12週間)

埼玉県立循環器・呼吸器病センター：循環器内科、呼吸器内科(期間要相談)

#### 地域医療研修施設

病院：医療法人直心会 帯津三敬病院

社会医療法人社団新都市医療研究会[関越]会 関越病院

特定医療法人俊仁会 埼玉よりい病院

社会医療法人刀仁会 坂戸中央病院

医療法人社団シャローム シャローム病院

社会医療法人社団埼玉巨樹の会 新久喜総合病院

医療法人財団みさき会 たむら記念病院

秩父市立病院

医療法人花仁会 秩父病院

国民健康保険町立小鹿野中央病院

独立行政法人国立病院機構 新潟病院

東京医療生活協同組合 新渡戸記念中野総合病院

社会医療法人東明会 原田病院

社会福祉法人埼玉医療福祉会 光の家療育センター

東松山市立市民病院

社会福祉法人埼玉医療福祉会 丸木記念福祉メディカルセンター

社会福祉法人ジャパンメディカルアライアンス 東埼玉総合病院

診療所：医療法人健秀会 荒船医院

医療法人社団輔正会 岡村記念クリニック

医療法人蒼仁会 越生メディカルクリニック

医療法人社団満寿会 鶴ヶ島在宅医療診療所

医療法人明医研 ハーモニークリニック

医療法人心和会 ゆずの木台クリニック

在宅療養支援診療所 HAPPINESS 館クリニック

へき地・離島等：平戸市立生月病院

小値賀町国民健康保険診療所

社会医療法人青洲会 青洲会病院

長崎県富江病院

長崎県五島中央病院附属診療所 奈留医療センター

国民健康保険 平戸市民病院  
医療法人社団医修会 大川原脳神経外科病院  
滝川市立病院  
医療法人沖繩徳洲会 宮古島徳洲会病院  
沖繩県立八重山病院

保健・医療行政

保健所 : 埼玉県内保健所(県内 17 保健所の中の指定保健所)

赤十字血液センター : 埼玉県赤十字血液センター

社会福祉施設 : 社会福祉法人 育心会

介護老人保健施 : 社会福祉法人埼玉医療福祉会 丸木記念福祉メディカルセンター介護老人保健  
施設 薫風園

訪問看護ステーション : 埼玉医科大学 訪問看護ステーション

健診実施施設 : 埼玉医科大学病院 予防医学センター

地域リハビリテーション : 埼玉医科大学病院 リハビリテーション科

プライマリ診療 : 埼玉医科大学病院(全診療科)

○選択研修(基礎医学研修) :

埼玉医科大学病院(法医学、解剖学、薬理学、生化学、免疫学、病理学、微生物学、生理学)